

令和5年度 事業報告

1. 北海道における河畔林を主体とした自然環境の保全、復元及び活用事業

(1) 保全・復元

- ① しのつ河畔林では、樹木の健全な成長を促進させるため下草刈り、枯枝の排除、スズメバチの駆除等の保全管理の他、酪農学園大学ボランティアおよび林産試験場研究員の方々のご指導により特定外来種（オオハンゴンソウ）の除去および調査を行いました。
- ② ニセコ・湯里では、南しりべし森林組合に下草刈りを委託し、6月、7月、9月において3回行いました。
- ③ 吉国では、南しりべし森林組合に下草刈りを委託し、6月、8月に2回行いました。
また、南しりべし森林組合に委託し、10月に3.5haにトドマツの植樹と4.27haの保育間伐を行いました。
- ④ 長沼は現状維持でした。

(2) 活用

- ① しのつ河畔林の団体利用の問い合わせ（事前届け出制）等はありませんでした。個人利用は一般の来場者が散策、草花の観察、写真撮影などに活用していました。
- ② ニセコ、湯里では、一般の方を立ち入り禁止とし、樹木の保全に努めました。

2. 自然環境の保全、復元及び活用事業を目的とした土地等の取得事業

- 保全したい河畔林、溪畔林の情報をホームページ、はがき、南しりべし森林組合への聞き取り等で収集しましたが、特に寄せられた情報はありませんでした。

3. 自然保護思想の普及啓発事業

(1) ナショナルトラスト運動の普及啓発

- ① ナショナルトラスト運動の紹介を兼ねたリーフレット」をセミナー参加者、来場者に配布しました。
- ② ナショナルトラスト運動の普及啓発及び保全したい河畔林、溪畔林の情報収集を兼ねたはがき「森を知り自然との共生へ」を1,070通を（国・北海道・地方公共団

体等)へ発送しました。

③ ホームページを随時更新し、普及啓発に努めました。

(2) しのつ河畔林での普及啓発

① 自然セミナーを一般の方々を対象に2回開催しました。5月のセミナーでは、新型コロナウイルス感染症が5類移行前だったため、密を避けるため、少人数で複数回に分けて実施するなど感染対策を講じながら実施しました。

○1回目 よし！春だ！自然セミナー 5月 20名参加

○2回目 夏休み親子自然セミナー 7月 16名参加

② しのつ河畔林の理解を深めていただくため、しのつ河畔林のガイドブックを江別市内の公共施設やセミナー来場者等に200部配布しました。

③ しのつ河畔林文庫を4月20日～11月30日の間、一般開放しました。

4. 環境教育事業の実施

○ これまで行ってきた環境教育事業を精査し、2024年の実施に向けて、自然保護思想を継承するリーダー育成の研修プログラムを見直しました。

③ 基本財産における株式の保有について（草野作工株式会社の概要）

- ・ 名称 草野作工株式会社（昭和 28 年創立）
- ・ 所在地 江別市上江別西町 16 番地
- ・ 資本金 9,000 万円
- ・ 事業内容 建設業 完工高 35.3 億(令和 5 年 5 月期決算)
- ・ 取締役数及び代表者氏名 4 名 草野 貴友
- ・ 監査役 2 名
- ・ 従業員数 65 名
- ・ 保有株数及び割合 90,000 株 50%
- ・ 保有理由 財団の事業推進のため
- ・ 株式の入手日 平成 7 年 1 月 25 日 58,000 株
平成 10 年 8 月 7 日 32,000 株
理事長草野貴友は代表取締役社長であり、理事草野量文は代表取締役専務である
令和 5 年度 1,500 万円の寄付を草野作工株式会社より受ける
- ・ 株主総会での
議決権の行使 議長一任とする